

こぐま

2018. 12月5日(水)

社会福祉法人多摩福祉会
こぐま保育園
多摩市永山3-5

ありうるととらえれば迷惑ではないし、そんなことをさせてとか、自分には関係ないと思えばその人にとって迷惑となるのだと思う。[一部抜粋]
皆さんはどう思いますか？



12月の予定

- 1
- 3・6・7
- 4
- 7
- 11
- 12・19
- 13
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21

- ふゆまつり
- 身体測定
- 小遠足
- どん活動(2:15~)
- もちつき
- 講師によるわらべうた
- あらうま 10:00~
- わらたたき
- しめ縄・もち花づくり
- 健診
- 避難訓練 [初期消火訓練]
- 誕生会 荒馬4:00



木はいいな ことりが とまりにくるから
 ぼく 木になりたい
 ぼくの木に すずめがたくさん とまりにきたら
 うれしくて くすぐったくて からだじゅうのはっぱを
 ちらちらさせて わらっちゃう 小さいことお母さんの詩集より



めいわくって何?



“ちいさいなかま”の特集を読みました。

・子どもの熱で急に休まなければいけなくなったとき・電車内で大声で泣き出したとき・家で子どもがけんかや泣き出すと窓を閉めるようにしている・病院で壁やドアを蹴っ飛ばした時・祖母に乱暴な言葉を言ったとき等様々な声ののっていました。子どもが泣くたびに近所を気にしていたが、直接会った時に“ご迷惑をおかけしています”と言ったら“子どもは泣くのが仕事よ”と言ってもらえて嬉しかった等の意見もありました。

電車の中で子どもたちを自由にさせ[椅子の上に立ったり、ねっころがる、お菓子を食べる、走り回る]自分はスマホに夢中なお母さんを見ると気をつけようと思う。電車や役所の窓口で子どもが騒がないようにと1.2歳の子にスマホを持たせているのを見たとき、社会の窮屈さを感じ悲しくなった。

今の社会は自分に精一杯の人が多く、子どもに対しての迷惑のハードルが高いと思う。本来なら子どもは迷惑なことを一杯して当然。あたたかく受け止められる社会になってほしい。人に迷惑をかけずに生きられる人はいないと思うが、日本は迷惑をかけてはいけないという圧力が強い。国が自己責任論を振りかざし、社会全体に浸透している。迷惑をかけることに寛容ではない。個より集団が優先され自主性・主体性が育ちにくい社会だと思う。迷惑とはその人にとって不愉快なことで相手の立場に立って考えられない事だと思う。子どもが何かをした時に、子どもなら

*避難訓練は 10:00~行ないます。第2次避難の後に消火訓練を行ないます。消防署より消防隊員の方々が来てお話や指導をしてくれます。

*年末の大掃除をどんどん中心に行ないます。おうちの大掃除でも活躍してくれることでしょう

お知らせ

*12月22日~1月7日までは年末年始特別休暇体制です。
12月29日~1月3日まで保育園はお休みとなります。

*ホームページをリニューアルしましたのでご覧ください。

*ウエスのご協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひします。

*来年の1月以降に園舎の床・建具の研磨、修理を行なっていく予定です。詳細は1月になってからお伝えしますのでよろしくお願ひします。

